

# 2022 年度 日本計量生物学会年会

主催：日本計量生物学会

共催：東京理科大学

後援：応用統計学会

2022 年 5 月 13 日（金），14 日（土）

会場：東京理科大学 葛飾キャンパス 図書館大ホール

〒125-8585 東京都葛飾区新宿 6-3-1: <https://www.tus.ac.jp/tuslife/campus/katsushika/>

会場および Zoom によるハイブリッド開催

- 5 月 13 日（金） 13:30～13:40 開会の挨拶  
13:40～15:20 一般講演『医薬品評価』  
15:30～16:30 一般講演『因果推論』  
16:30～17:30 特別講演（2021 年度学会賞受賞者講演）
- 5 月 14 日（土） 9:30～10:30 一般講演『臨床試験・臨床研究』  
10:40～12:00 一般講演『疫学』  
13:00～14:00 日本計量生物学会総会・学会賞授与式  
14:00～16:00 特別セッション  
『機械学習への招待（2）画像・自然言語・生体データの深層学習と医薬領域への応用』  
16:10～17:10 一般講演『モデリング・統計的推測』  
17:10～17:20 若手優秀発表賞表彰

年会参加費：正会員 2,000 円，応用統計学会員 2,000 円，非会員 4,000 円，  
学生（正会員，非会員とも）1,000 円

2022 年度

## 日本計量生物学会年会プログラム

5月13日(金) 13:30~17:30 (開場 13:00), 14日(土) 9:30~17:20 (開場 9:10)

会場: 東京理科大学 葛飾キャンパス 図書館大ホール

会場およびZoomによるハイブリッド開催

主催: 日本計量生物学会

共催: 東京理科大学

後援: 応用統計学会

年会参加費: 正会員 2,000円, 応用統計学会員 2,000円, 非会員 4,000円,

学生(正会員, 非会員とも) 1,000円

### チュートリアルセミナー

主催: 日本計量生物学会, 応用統計学会

日時: 5月13日(金) 9:30~12:30 (開場 9:00)

会場: 東京理科大学 葛飾キャンパス 図書館大ホール(会場およびZoomによるハイブリッド開催)

テーマ: スパース推定の最新の展開

オーガナイザー: 廣瀬 慧

(九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所)

講師・内容

1. 廣瀬 慧 (九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所):

2. 松井 秀俊 (滋賀大学 データサイエンス学部):

参加費: 正会員 2,000円, 非会員 4,000円, 学生(正会員, 非会員とも) 1,000円

# 日本計量生物学会年会

5月13日(金)

13:00 開場・Zoom入室開始

13:30~13:40 開会の挨拶 日本計量生物学会長 松井 茂之

13:40~15:20 一般講演『医薬品評価』 座長 嘉田 晃子 (名古屋医療センター)  
右側打ち切りが時点生存割合の有効サンプルサイズに与える影響  
横田 勲 (北海道大学)

過分散カウントデータの比較臨床試験における追跡期間分布を考慮した盲検下例数再設計  
井桁 正堯 (兵庫医科大学), 松井 茂之 (名古屋大学・統計数理研究所)

既存試験データを利用するためのBayesian shrinkage priorに基づく方法の提案  
大東 智洋, 丸尾 和司 (筑波大学), 寒水 孝司 (東京理科大学), 澤本 涼 (東京大学),  
五所 正彦 (筑波大学)

がん第I相試験における用量増減のリスクを考慮したmodel-assistedデザインの提案  
佐立 峻 (国立がん研究センター・東京医科歯科大学),  
平川 晃弘, 藤原 武男 (東京医科歯科大学)

RMSTが推定不可能となる確率の定式化と対処策の検討  
榎本 駿平 (東京大学), 野村 尚吾, 小川 光紀 (東京大学)

15:20~15:30 休憩

15:30~16:30 一般講演『因果推論』 座長 伊藤 陽一 (北海道大学)  
補助変数を用いた操作変数の選択法と操作変数を利用した漸近有効推定量の提案  
折原 隼一郎, 後藤 温 (横浜市立大学), 田栗 正隆 (東京医科大学)

平均因果効果の外れ値にも頑健な二重頑健推定量  
原田 和治 (東京医科大学), 藤澤 洋徳 (統計数理研究所)

クロスオーバー試験データを用いた治療効果予測マーカー解析  
江本 遼 (名古屋大学), 井桁 正堯 (兵庫医科大学), 松井 孝太 (名古屋大学),  
松井 茂之 (名古屋大学・統計数理研究所)

16:30~17:30 特別講演 (2021 年度学会賞受賞者講演)

座長 松井 茂之 (名古屋大学・統計数理研究所)

『生存時間解析におけるいくつかの話題』

服部 聡 (大阪大学)

## 5月14日 (土)

9:10 開場・Zoom入室開始

9:30~10:30 一般講演『臨床試験・臨床研究』

座長 室谷 健太 (久留米大学)

二値エンドポイントに対する早期中止を行う正確な単群逐次試験デザインの提案

稲尾 翼, 横田 勲 (北海道大学)

臨床試験の被験者登録の時間変化を考慮した試験期間の不確実性の評価

三枝 美耶 (医薬品医療機器総合機構), 町田 龍之介 (国立がん研究センター),

寒水 孝司 (東京理科大学)

イベント発生から後ろ向きに一定期間観察した状態遷移データから生存関数を推定する方法

佐澤 真比呂 (東京理科大学), 野島 正寛 (東京大学),

篠崎 智大, 寒水 孝司 (東京理科大学)

10:30~10:40 休憩

10:40~12:00 一般講演『疫学』

座長 野間 久史 (統計数理研究所)

処置群における因果効果に対する2つの異なる拡張された傾向スコア重み付け推定量の性能比較

菅原 樹希, 篠崎 智大 (東京理科大学)

アウトカム誤分類存在下での発生割合のバイアスに基づくカットオフ値の設定基準の提案

鈴木 徳太 (横浜市立大学), 田栗 正隆 (東京医科大学)

Firthの罰則付き尤度を用いた回帰モデルにもとづく標準化推定量のバイアスとその補正

橋部 創太郎 (東京理科大学), 本江 渡 (ノバルティスファーマ株式会社・東京理科大学),

篠崎 智大 (東京理科大学)

オープンデータを用いた精神神経疾患と生活習慣病との関連性検討

田村 陽, 唐沢 純平 (公立諏訪東京理科大学), 森本 心平 (長崎大学),

坂上 竜資, 吉永 泰問 (福岡歯科大学),

小路 純央, 森川 渚, 野原 正一郎, 野原 夢, 福本 義弘 (久留米大学),

石井 一夫 (公立諏訪東京理科大学)

12:00~13:00 休憩

13:00~14:00 日本計量生物学会総会・学会賞授与式

14:00~16:00 特別セッション：機械学習への招待（2）画像・自然言語・生体データの深層学習と医薬領域への応用

オーガナイザー・座長：川口 淳（佐賀大学），二宮 嘉之（統計数理研究所），  
松井 孝太（名古屋大学）

○ 医療分野における深層学習のリアル  
清田 純（理化学研究所）

○ デジタル病理をはじめとした医用画像分野における深層学習  
橋本 典明（理化学研究所）

○ 機械学習による科学論文からの知識獲得  
西田 典起（理化学研究所）

16:00~16:10 休憩

16:10~17:10 一般講演『モデリング・統計的推測』 座長 横田 勲（北海道大学）

制限付き平均生存時間に対する変数変換を用いた信頼区間推定  
橋本 大哉（名古屋市立大学），嘉田 晃子（名古屋医療センター）

無作為化比較試験における半教師あり学習を用いたリスク差の推定  
吉牟田 迪弥，林 賢一（慶應義塾大学）

グループテストによる検査の誤り訂正と検査数削減の理論とアルゴリズム  
坂田 綾香（統計数理研究所）

17:10~17:20 若手優秀発表賞表彰

17:20 閉会

## アクセス

[葛飾校舎]

〒125-8585 東京都葛飾区新宿6-3-1 TEL.03-5876-1717(代)

■JR常磐線(東京メトロ千代田線)「金町」駅／京成金町線「京成金町」駅下車、徒歩8分

